

年 組 (番) 名前

記入日 月 日

ワクチン あなたの場合は

新型コロナウイルスワクチンの接種が始まった。接種は法律上、国民の「努力義務」とされ、接種するのもしないのも自由だ。自分や家族はどちらを選ぶか、考えてはどうだろう。

Q 接種のリスクは

接種後、腕の痛み、疲労感、頭痛を訴える人が多いようだ。これらの副反応は通常、数日で回復する。

日本では3月9日までに約10万人が接種を受け、呼吸困難など重い症状がおきることのある急性のアレルギー「アナフィラキシー」の発症が7件あったことが、厚生労働省の検討会議でわかった。全例回復しており、現時点ではワクチンの安全性について「大きな問題はない」としている。ただ、副反応は数か月後に起きる例もある。最新の情報を知ること大切だ。

Q 子供は受けられるか

今回のワクチンの対象者は16歳以上。15歳以下の子供は、安全性も効果も未確認だ。将来、接種年齢が下がる可能性はある。

Q アレルギーがある人は

食べ物などのアレルギーがあっても、接種は受けられる。会場で予診票に記入し、医師に申告しよう。接種後は急な体調の変化に注意する。

Q 費用負担は

ワクチンは国が購入し、接種に伴う自治体の費用も負担している。接種は、来年2月末までなら無料だ。その後は国の支援がなくなる可能性があるので注意したい。

※10日現在、厚生労働省まとめ

年代別死者数	人数
19歳以下	0人
20歳代	3
30歳代	16
40歳代	63
50歳代	178
60歳代	579
70歳代	1816
80歳以上	4999

感染症のリスク 正しく理解を

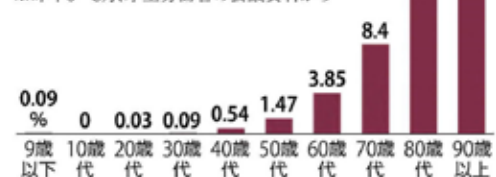
ワクチンを接種するかどうかの判断には、新型コロナウイルス感染症にかかるリスクを、よく理解することも大事だ。

死亡や重症化は高齢者が多くを占める。死者の9割弱は70歳以上だ。高齢者に多い糖尿病や心臓病などの病気も、重症化などにつながりやすい。日本の感染者は、20～40歳代が全体の半数にのぼる。社会活動が盛んな若者や中年は感染の可能性が高く、家族や職場に広げる恐れがあり、仕事や学校を長期間休まなければならない。

後遺症は、中等症や軽症でも報告され、20～30歳代の若者でも起きる。国立国際医療研究センター（東京都新宿区）の退院患者63人の調査では、発症2か月後で48%、4か月後でも27%が息苦しさ、嗅覚異常などの後遺症に苦しんでいた。

感染者のうち、重症化する人の割合

※昨年6～8月、厚生労働省の会議資料から



(2021年3月17日 読売新聞朝刊より)

1 次のうち、高齢者で高くなるものはア、若者と中年で高くなるものはイ、世代による差がないものはウ、を書きましょう。

() 重症化のリスク () 後遺症のリスク () 感染のリスク

2 この記事の特色を説明した文として、適切なものを全て選び、番号で答えましょう。

- ① 読む人が自分の疑問に対する答えを見つけやすいよう、項目を分けて説明している。
- ② 新型コロナウイルスは怖いので全員がワクチンを接種するよう、繰り返し勧めている。
- ③ 表やグラフを用いることで、記事の内容を補っている。

3 中学生4人がこの記事について話しています。記事の内容を十分理解していないのは誰ですか。答えましょう。

- A 君：80歳代が重症化する割合は、50歳代の10倍近くにもなっているよ。
亡くなっている人も多いし、お年寄り接種を受けた方がよさそうだね。おじいちゃんに言っておこう。
- Bさん：私は、強い副反応の出た人がいると知って、少しだけ怖くなっちゃった。
今後、どんな例が報告されるのか、ちゃんとニュースをチェックするわ。
- C 君：僕は食品アレルギーがあるから、ワクチンの接種はできないと思っていた。
接種できるとわかって安心したよ。早速、予約しなくちゃ。
- Dさん：今は無料というのいいわね。費用を払えないという理由で
ワクチンを接種できない人がいたら気の毒なもの。